

入居企業紹介 その159

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-2 株式会社ボード・プランニング

「真のコミュニケーション能力を追及する」



北村さん 牧野さん 長野さん 大谷社長 澤田さん 網取統括マネージャー 石川さん 大谷取締役 新田さん

【代表プロフィール】

株式会社ボード・プランニング

代表取締役社長 大谷保憲（おたに やすのり）

相模原市出身、在住 53歳

【SICに入居して8年】

株式会社ボード・プランニングはSICに平成20年5月に入居しました。NEC（日本電気株式会社）出身の大谷社長は、メーカーで培った技術を活かし、2名から起業しました。設立から間もなく「自ら成長しなければ、会社の成長は無い。支えあうチームワークで心豊かな人生を築いていこう。」という企業理念を掲げ、今も大谷社長が率先し、その実現に向かって突き進んでいます。そういった事業活動が認められ、この1月16日には神奈川県から優良小規模企業者として表彰を受けました。（※裏面に当日の様子）

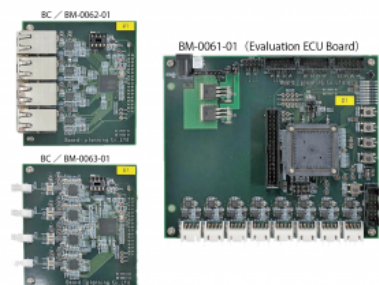
【事業紹介】

創成期は社名の通りプリント配線板の設計業務が主で、評価用のボードやカスタム製品設計などを受託していました。徐々に大手メーカーからの引き合いも増え、現在はプリント基板設計だけでなく、システム開発（ハードウェア、ファームウェア）、マイコン制御回路、FPGA、ASIC開発も受託し自社内で対応することで各社顧客ニーズのカスタム製品を作れる環境を整え技術力を高めていきました。SICへの入居の理由として、地域の中小企業が連携して製品・技術開発に取り組むためのネットワーク形成も考えていました。その狙い通り、現在では地域中核企業創出支援事業（関東経済産業局）において相模原市内企業と共に地域産業振興の活動に参画し、大谷社長は近未来技術研究会（相模原商工会議所工業部会下部組織）の理事やKIZUNAプロジェクト（相模原商工会議所 広報・社会奉仕関連事業）の委員も務めています。

近年では内閣府による戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）での共同研究に参画し、車載ネットワークのセキュリティに関する調査・研究から開発・検証まで幅広く取り組んでいます。また、この技術の市場展開を見据えて、車載ネットワーク評価ボードを開発しまし

た。設計という工程から構想・研究・開発といった上流工程へと事業領域を拡大し、ハードウェアとファームウェアをカバーするファブレス企業としてボード・プランニング社は成長を続けています。

独自開発した
評価用ボード



【これからの夢または目標】

ビジネス・経営における大谷社長の信念は、“コミュニケーション能力が何よりも大事”ということです。特にお客様とのヒアリングにはコミュニケーションが不可欠であり、ユーザー要求を社内技術スタッフ間で共有し、お客様の要望と今まで培った自社のノウハウを含めて製品提案およびコスト低減などお客様の立場で実現しています。約1年前から組織体系を明確にしたことで、社内コミュニケーションはもとより、職場には一層活気が出て、部門相互の信頼関係や責任感も強まりました。今後はEDAツールベンダー（半導体や基板の回路など電子系の設計作業を自動化し支援するためのソフトウェア製品を開発・販売する企業）と連携し、モデルベース開発向けのモデル開発ベンダーとしても事業ドメインを広げ、また、学生など社外の若い技術者の育成にも力を注いでいきたいとのことです。（SIC片山）

株式会社ボード・プランニング

SIC-2 604号室

URL : <http://www.b-planning.com/>

E-mail : info@b-planning.com

株式会社 青 電 舎
第16回多摩ブルー・グリーン賞

多摩信用金庫が主催し、読売新聞などが後援する同賞は、地域で活躍する中小企業の方々の優れた技術や経営手腕を評価し表彰することで、地域企業による技術開発や経営戦略創造の活力を生み出し、地域経済がより活性化されることを願い実施されています。

この度、SIC-2に入居されている株式会社青電舎様が優れた技術や製品を評価する「技術・製品部門」にて、多摩ブルー賞最優秀賞を受賞されました。



右から、代表取締役社長 権藤 雅彦 氏
多摩信用金庫 理事長 八木 敏郎 氏 「画像提供：多摩信用金庫」

株式会社青電舎は、「クリック感発生用新方式アクチュエータのライセンス事業」を進めています。タッチパネル操作をした瞬間に指先にクリック感を発生させ一種のフィードバック機能をもたせるクリック感発生装置用のデバイスを開発し国際特許を取得しました。メーカー等から広く注目される中、多摩地区の部品製造会社と特許実施権契約を結び、新方式デバイスの量産化をすすめています。
企業 URL : <http://www.seidensha.net/>

株式会社 ボード・プランニング
神奈川県優良小規模企業者表彰！

神奈川県は、ものづくり関連の事業を営む小規模企業者のうち、独自の技術、工法、発想による商品化、事業化をしている者や長年にわたり地元根ざした活動など地域活性化に貢献している者など、特筆すべき実績を残している又は特徴的な経営を実践している者に対し表彰しています。

この度、SIC-2に入居されている株式会社ボード・プランニング様が優良小規模企業者表彰を受賞されました。



左から、代表取締役社長 大谷 保憲 氏
神奈川県知事 黒岩 祐治 氏

株式会社ボード・プランニングは、NEC 向けのスパコンや富士電機の PLC など幅広い分野で培ったプリント基板設計や ASTC 関連などの技術を活かし、ハード・ソフト開発からファブレス形態での製品製造まで事業領域を拡大しています。2017 年から科学技術イノベーション分野のプロジェクトにも携わり、車載ネットワークのセキュリティアプリケーションの検証開発なども行っています。
企業 URL : <http://www.b-planning.com/>

入居企業トピックス ○今月の掲載記事紹介○

1 月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1 と 2 に掲示していますので、ご覧ください。

1 月 10 日 (木) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 -
- 「同一労働同一賃金」の事例② -

1 月 10 日 (木) (株) F-Design かながわ経済新聞 -
- 協働ロボで人手不足対策 自立型清掃ロボを共同開発 -

SIC-2 増築棟完成までの
カウントダウン！！

S I C - 2 増築棟完成まで、

180 日

「SIC 空き室情報」

SIC の空き室情報です。

○スモールオフィス：数名での事業活動に最適なオフィスとしてご利用いただけます。

増床・移転をご希望の方はご検討ください。

※ お問い合わせ先 担当：大谷・稲垣 (SIC-2)

SIC-2 増築棟
入居企業を
募集中です！

空き室情報！

SIC 空き室情報 (平成 31 年 1 月 31 日現在) ※お気軽にお問い合わせください。

SIC-1 △スモールオフィス A (23.6 m²) 312 号室
※2019 年 5 月以降入居可能
△スモールオフィス A (23.6 m²) 314 号室
※2019 年 3 月以降入居可能

編集
後記

2月です。寒さも冬真っ只中の外では、山茶花(秋から初冬)から椿(冬から春)へとボタンタッチをしている花は可憐に見えて力強く、SICの敷地内に咲く梅の花は、只今満開中。続いて桃の花、桜と続きますが、SIC近くの橋本公園の河津桜は先日2輪の花をつけていました。夏には、SIC-2増築棟が完成します。シャンパンゴールドの姿を楽しみにお待ちください。(進捗状況をホームページで公開中) 只今、入居企業を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。 荻島